

みやざきけんないけいさつしょ いち 宮崎県内警察署の位置

みやざききたけいさつしょ
①宮崎北警察署

たがおかけいさつしょ
⑧高岡警察署

みやざきみなみけいさつしょ
②宮崎南警察署

さいとけいさつしょ
⑨西都警察署

にちなんけいさつしょ
③日南警察署

たかなべけいさつしょ
⑩高鍋警察署

くしまけいさつしょ
④串間警察署

ひゅうがけいさつしょ
⑪日向警察署

みやこじょうけいさつしょ
⑤都城警察署

のへおかけいさつしょ
⑫延岡警察署

こはやしけいさつしょ
⑥小林警察署

たかちほけいさつしょ
⑬高千穂警察署

けいさつしょ
⑦えびの警察署



おぼ 覚えておきたい道路標識 どうろひょうしき



おうだんほどう
横断歩道



ほこうしゃおうだんきんし
歩行者横断禁止



いちじていし
一時停止



じてんしゃ ほこうしゃせんよう
自転車および歩行者専用



じてんしゃせんよう
自転車専用



ほこうしゃせんよう
歩行者専用

こ けい さつ がく しゅう ちょう よい子の警察学習帳

みやざきけんの けいさつ



みや ざき けん けい さつ
宮崎県警察

けい さつ かん し ごと 警察官の仕事



みやざきけんけいさつ
宮崎県警察のシンボルマスコット
「みやけいちゃん」です。一緒に、
けいさつ し ごと べんきょう
警察のお仕事を勉強しましょう。

みやけいちゃん

こう ほう 広報コーナー



こうほう ぜんけい
広報コーナー全景



てんじ
展示コーナー



こうほう
広報ビデオコーナー

よい子の皆さんに宮崎県警察のしくみや活動
の様子を紹介する“警察広報コーナー”を設置し
ています。広報コーナーでは、警察の活動を上映
するビデオを備えており、皆さんと警察のふれ
あいの場として、あるいは学習の場として親し
まれています。

けいさつ おんがくたい 警察音楽隊

おんがく つう けんみん けいさつ むす おと はし
音楽を通じて県民と警察を結ぶ「音のかけ橋」

みやざきけんけいさつ おんがくたい しょうねん ちん
宮崎県警察の音楽隊は、昭和22年(1947年)
につくられた、全国で2番目に古い歴史を持っ
ています。

こうつうあんぜん ちいきあんぜんうんどうのこうじやとしょうがっこう ちゅう
交通安全、地域安全運動の行事や小学校、中
学校の音楽鑑賞教室などで音楽を演奏しなが
ら、事件や事故のない社会づくりを呼び掛けて
います。



しゃかい まも
社会のルールをひとりひとりがきちんと守って、
みんなが安全に暮らせるよう、いろいろお手伝い
をするのが警察官の仕事です。



みやざきけんけいさつ 宮崎県警察のしくみ

みやざきけんけいさつ けいさつほんぶ けいさつしよ
宮崎県警察には、警察本部と、13の警察署があります。

その警察本部や警察署には、どろぼうを捕まえたりする刑事や危険な
運転をする人を取り締まる白バイの人などがいます。また、警察署には、み
んなの暮らしを身近で守るために、交番、駐在所があります。



けいさつほんぶ
警察本部

けい む ぶ
警 務 部

せい かつ あん ぜん ぶ
生 活 安 全 部

けい じ ぶ
刑 事 部

こう つう ぶ
交 通 部

けい び ぶ
警 備 部

けい さつ がっ こう
警 察 学 校



日本の警察制度のはじまり

日本の警察制度は、明治時代のはじめにヨーロッパの制度を手本
にできました。

明治5年(1872年)9月に、川路利良という人を1年間ヨーロッパ
に派遣して警察制度の調査を行い、これに基づき、明治6年(1873
年)11月に内務省が、明治7年(1874年)1月に警視庁がつくれ、
日本の警察制度がはじまりました。

けい さつ のり もの 警察の乗物



パトカー



捜査用車



白バイ



移動交番車



レスキュー車



ヘリコプター(ひむか)



映像送信車



船舶(あおしま)

警察官の持ち物



はいさつてちょう
警察手帳



かいきやうしやう
階級章



てじよう
手錠



はいてき
警笛



たいかく
帯革



がた
スマートフォン
データ端末

むせんき
無線機



けいぼう
警棒



けんじゆう
拳銃

警察署

警務課

警察の仕事に住民に知らせる広報活動や職員の健康管理など、警察署の事務全般の仕事をする。

会計課

落とし物、拾い物などの取り扱いや、警察の建物などの管理をする。

生活安全課



地域の人々が犯罪の被害に遭わないように指導したり、子供の非行を防止したりします。

地域課



交番や駐在所を中心として、制服の警察官が犯罪を防止するためのパトロールをしたり、家庭訪問、地理案内などをします。

交通課



道路を安全に通行できるように交通ルールを指導したり、交通違反の取り締まりや、交通事故の捜査をします。

刑事課



どろぼうや殺人・強盗などの事件を調べて犯人を捕まえたり、暴力団の取り締まりをします。

警備課



台風や地震・津波などの災害から人々を守る活動や、パスポートを持たずに入国するなどの外国人の犯罪の取り締まりをします。

ばん 110番のしくみ

ばん きゅう じ けん じ こ
110番は、急な事件や事故があったときに使
う「緊急通報専用電話」です。

ばん けいさつ ほん ぶ けいさつ ほん ぶ
110番をすると、警察本部の通信指令課につながります。通信指令課では、
ただちに警察官を現場に出動させるための指令や緊急検問の指令をします。

通信指令課



通信指令課では、パトカー
や警察官の位置を大型表示
スクリーンに表示する最新
式の装置などを使って、事件
や事故が発生した際に一番
近いパトカーなどに無線で
指令を出して1分1秒でも
早く現場に到着できるよう
にしています。

110番の受け付け



無線による指令



これを受けたセンターからは、次のような指令が送り出されます。

交通信号機



センターのコンピュータが青・
黄・赤の時間を自動的に変え、交通
の流れをスムーズにします。

ラジオ放送



ラジオを通じて、最も新しい交
通情報を知らせます。

交通情報板



事故発生や渋滞の様子、通行止
めなどの注意を知らせます。

こうつう かんせい 交通管制センターのしくみ

道路のいろいろな情報がここに集められ、人や自転車、車などがスムーズに走行できるよう指令を出します。

こうつう じょうほう つぎ ほうほう かんせい おく
交通情報は、次の方法で管制センターに送られます。

テレビカメラ



センターのモニターテレビに車の流れを写し出します。

車両感知器



車の通行量やスピードを測って、車の流れを分析します。

こうつう かんせい 交通管制システム



きゅう じけん じ こ
■急な事件や事故ではない
相談などは、

けいさつ あんぜん そうだん せんよう でんわ
警察安全相談専用電話

9110

でんわ
に電話してください。

パトカーの出動



緊急検問



110番の歴史

昭和23年(1948年)に東京、大阪などの大都市で始められた110番は、東京が110番、名古屋が118番というように、地域によって番号が違っていました。全国的に「110番」に統一されたのは、昭和29年(1954年)のことです。

110番をかける時のポイント

①なにがあったのか…

事件ですか？事故ですか？「交通事故」や「どろぼう」など、まずどんなことがあったのかを伝えることが大切です。

②いつどこで…

いつのことですか？場所は？目印になる建物はありますか？時間と場所をできるだけ正確に話してください。

③どんなようすですか…

被害は？ケガの程度は？事件や事故のようすをくわしく話してください。

④犯人は…

何人だった？人相は？背の身高さは？年れいは？どちらに逃げたか？見たとりのことを話してください。

⑤あなたの住所、名前は…

あなたの住所や電話番号、名前をおしえてください。

事件の解決

いろいろな知識や技術を使って事件を解決しています。



刑事の聞き込み捜査、張り込み捜査など



警察犬



鑑定



鑑識活動



鑑識とはどんなことをする仕事ですか？

科学的知識や技術を用いて、犯人が現場に残した物や犯罪に使われた物などを集め、犯罪が行われた形跡を調べたり、その物がなんであるかを調べます。

そして、それを残した人との結びつきを解明し、犯人の逮捕や犯罪の証明に役立てます。

交通事故の防止

交通事故のない安全な社会をめざし、さまざまな対策を進めています。



交通安全運動



交通取締り



パトカーと白バイの活動



交通安全教室



信号機のはじまりはいつですか？

日本の交通信号は、大正8年(1919年)、東京の上野広小路交差点で、木の板に「トマレ」、「ススメ」と字を書き、これを回転させて使用したものが第一号です。

また、電気を使用した信号機は、昭和5年(1930年)に東京の白比谷交差点に設置されたものが最初です。アメリカから輸入されたもので、赤、黄、青の3色の灯器が使われました。